

43・ティーチャーチェンジ

原町幼稚園園長 鶴谷主一（静岡県沼津市）

原町幼稚園では、

『全園児を全職員でみる（育てる）』

をモットーとしています。クラス担任が第一義的にクラスの子どもたちの責任を持つのは基本ですが、目の前に他クラスの子どもがいたとしても、同じように対応できるマインドを育てたいこと。保育職でも事務職でも役割は違うけれども子どもを育てるための園の一員としての意識を持って欲しくてこの様な目標を掲げています。

目標を掲げてみんなが気をつければそれは実現するかというと、そんな都合のいい話はありません。目標を実現するためには、それなりの仕掛けが必要です。そのことをマネジメントと言うらしく、最近経験を積んだ職員が「処遇改善手当」を受けるためにはマネジメント研修を受けることが必須になっています。マネジメントの概要を学んで、それをどう個々の現場に合わせて計画・実施していくかということが肝になってくると思います。



「全園児を全職員でみる」という目標は、幼稚園時代園児270名に約14人の教職員という規模の頃から掲げていましたが、少子化で園児が減り、認定こども園定員120名に約20名の教職員という状況になったことで、以前よりずっとこの目標が達成されていると感じています。やっていることを変えたわけではありませんが、人数比率がこうも違うと、まったく結果は変わってくるものなのです。

では具体的に挙げてみましょう。

- 園バスはローテーションで乗車する
- 一斉活動が始まるまでは、毎朝全園児入り乱れての外遊びを推奨
- 降園時間の園庭遊び担当もローテーション
- …何も特別なことはありません、どの園でもやっていることだと思います。

教職員の心構え的なものとしては、

- 目の前にいる子どもの責任はその時そこにいる大人がもつ
- お互いに子どもの話、保育の話を活発にする（週2回のミーティングで保育の報告を行っています。あとは各自自由に。）
- 自分のクラスの問題は早めに公開して同僚の協力やアドバイスを得る。
- …これも特別なことでもありませんが、この方向性で日々仕事を進めることがベースになっています。

一つ特別なことがあるとすれば、学年ごとに2クラス、全6クラス+満3歳1クラスという構成なのですが、同じ学年の2クラスは隣り合っていて二世帯住宅のようにドア1枚で繋がっていて子どもも先生も自由に往き来できるという環境も一役買っているかもしれません。（デメリットとして、隣の音がよく聞こえるので静かにしているときに歌が聞こえてきたりする）

そして、違うクラスに出かけて行って、一緒に歌ったり、お弁当を食べにお邪魔したりされたり、自由時間に遊びに行ったりするというクラス間交流が普通に行われています。そんな環境の中で子どもも先生もクラス間の壁は低くなっているのでしょう。

クラス間の壁が低くなってオープンな雰囲気醸成されるといろいろなのがやりやすくなります。担任欠勤時に替わりの保育者が入ってもスムーズですし、子どもも不安定になることもありません。シフト勤務が一般化している保育園ではごく当たり前のことですが、働き方改革を考えると「担任」というポジションの軽量化も必要と

なってくるでしょうから、オープンな雰囲気とマルチタスク的な仕事のしかたは今後必須かと思えます。



ティーチャーチェンジは、文字通りクラスの先生を交換することで、研修としてもよく使われます。これを意図的に入れていきます。

まずは1学期の5月か6月頃に、同学年2人が交代するのですが数時間とか午前中とか短い時間で少しずつ取り入れていきます。そしてしばらく経ったら3～4日ぐらい同じ人で交代を行います。チャイルドチェンジで、子どもが半分とか総入れ替えとか、部屋を変わってみたりもします。

◆子どものねらいとしては、

- クラスに固着しすぎず、人間関係を広げたり環境を変えて適応力を付ける
- 新鮮な気持ちでいつもと違う先生を迎え入れられる（自分たちが先輩という意識もアリ）
- 違う先生にクラスのことを説明するため、自分たちの園生活を再確認することができる
- カッコいいところを見せたいと背伸びする（いつもより自己コントロールが強化）
- 保護者にも具体的な活動を通して担任一人が園の窓口ではない、全員で全員を…という意識も徐々に持ってもらえるように配慮していく

◆教職員側のメリットは

- 職員間のコミュニケーションが活発に行われて風通しが良くなること
- 先輩や同僚の保育を見て、参考になること（人数に余裕があることで、フリーポジションに関われる状況を作れることがポイント）
- ふだん非常勤勤務でアシスト担当の保育者のテクニックを見ることができる。（アシスト保育者はベテランも多いので腕を振るえる）
- 担任を外れることで、自分のクラスを違う角度から見ることができ、子どもの気づかなかった一面や、違うアプローチの仕方を思いついたりする
- クラスの子どもたちへの愛着がUP
- 問題のある子どもなどの情報を表面的でなく皆で共有できる
- カリキュラムは継続して担当した保育者が行うため、特別に予定を変更する必要はなく、事前打ち合わせなどを通してお互いのスキルアップも望める

◆デメリットは、年少組など園生活に慣れて

いない子どもがちょっと不安定になって当園を渋ったり、ベタベタ甘えが強くなったりします。また保護者からの連絡や発信をきちんと伝達しておかないとミスやトラブルに繋がります。

それでも、メリットのほうが大きいので実施する価値はあると考えています。



{やきいもおいし〜!}

《実際の手法》

1学期などの部分的なティーチャーチェンジは、学年だよりや園便りで小さくお知らせして実施し、2学期の全クラスを巻き込んでの実施は、スケジュール表をお知らせして実施します。

【実際の園便りから】

保護者の皆様へ

ティーチャーチェンジのお知らせ

2020.10.9. (金) 原町幼稚園 園長 鶴谷圭一

(前略)

さて、運動会明けの21日から始まるティーチャーチェンジについてご説明します。

原町幼稚園のモットーとして、『全園児を全職員でみる』ということをご心掛けていますが、園庭や自由な時間はそれが生きており「〇ちゃんが園庭のあそこでこんなことしてたよ」とか「〇ちゃんがこんなこと言った」という情報はミーティングの時間をはじめ、教員間で共有されています。そのメリットをクラス活動の中でも取り入れていこうというのがティーチャーチェンジの目的です。

教員同士が違う視点でクラスの子どもの様子、保育方法を情報交換することや、子どもたちと先生がさらに親密に関わり合えるということが、子どもたちの多様な人間関係の体験に繋がります。期間中の6日間はチェンジしたままいろいろな活動を行っていきます。次の表のように担当を決めましたのでお知らせいたします。

ご家庭でもその日の担当を確認して登園するようお願い致しますとともに、お子さんにその日の様子や感じたことを聞いたりして、有意義な情報がありましたら私どもにお伝え頂けるとより効果が高まります、よろしくお願い致します。

	備考	つき	ほし	ゆり	ばら	中 アシスト	いちご	めろん	少 アシスト	うさぎ	うさぎ アシスト
21(水)	年長組芋掘り	石川	稲葉	杉山	篠原	小川	幾見	福水	山田	藤原 西	近藤 高橋
22(木)	年中組芋掘り	藤原	西	幾見	大川	近藤	篠原	石川	高橋 茂林	稲葉 福水	山田 小川
23(金)		眞野	小川	稲葉	近藤	篠原	杉山	西	藤原 幾見	大川 山田	石川 高橋
26(月)	年中長焼き芋	福水	近藤	山田	高橋	西	石川	大川	伊藤 茂林	稲葉 篠原	幾見 小川
27(火)		杉山	山田	福水	近藤	石川	眞野	稲葉	藤原 茂林	藤原 幾見	西 小川
28(水)	年少焼き芋 とら&うさぎ焼き芋	篠原	幾見	石川	小川	近藤	山田	近藤	西	稲葉 藤原	福水 高橋

◎その日のお迎えや持ち物、体調などの連絡はいつもの連絡方法で結構です。

連絡事項の流れ：連絡→当日の担当教員へ→担当教員から担任へ必ず伝えます。

◎朝の時間から担当教員がクラスを担当します。

◎うさぎ組は、子どもたちの安定を重視し、担任3人のうち1人は必ず保育に入ります。以上。

《スケジュールの組み方》

○前ページの手紙に載っていた表を、わかりやすく色分けしてみました。

期間中の保育者の動きがわかると思います。

※表に名前のない保育教諭は事務仕事か、未就園児担当などに回っています。

○スケジュールは、それぞれの保育教諭の経験年数や、昨年まで持った学年、アシストの経験などを踏まえて相談しながら教務主任と各学年のリーダーが入れていきます。

○アシスト保育教諭は、ふだん満3歳や年少クラス、未就園児を担当しているA～Fの6人が関わりました。

◎保育後に、同じ学年を受け持った担当同士が感想を話し合ったり、受け持ったクラスの様子を担当に伝えることで、情報交換が活発に行われます。

◎期間終了後に、全体ミーティングでも、各々気づいたことや学んだことを発表し合いますので、園内公開保育などの研修と同等の効果が得られると思います。しかも、特別に日程を取って行うわけではないのでカリキュラム的な負担は軽く済むこともメリットです。

◎絵本の読み方や、声のかけ方、導入のしかたなど、ちょっとした流れの作り方などに気づきがあったことなど、1ページ目にした教職員側のメリットが多く得られました。

クラス→	年長/2クラス		年中/2クラス			年少/2クラス			満3/1クラス	
	年長A	年長B	年中A	年中B	年中アシスト	年少A	年少B	年少アシスト	うさぎ	うさぎアシスト
21(水) 年長組芋掘り	年長B担任	うさぎ担任	年中B担任	教務主任	アシストA	年少B担任	年少A担任	年中A担任	うさぎ副担任 年長A担任	アシストB アシストC
22(木) 年中組芋掘り	うさぎ副担任	年長A担任	副主任A	年少B担任	アシストB	年中B担任	年長B担任	アシストC アシストD	年少A担任	年中A担任 アシストA
23(金)	副主任B	アシストA	アシストF	うさぎ担任	年中B担任	教務主任	年長A担任	うさぎ副担任 年少B担任	副主任A 年中A担任	年長B担任 アシストC
26(月) 年中長焼き芋	年少A担任	アシストB	アシストC	年中A担任	年長A担任	年長B担任	副主任A	アシストD アシストE	うさぎ担任 年中B担任	年少B担任 アシストA
27(火)	教務主任	年中A担任	アシストB	年少A担任	年長B担任	副主任B	うさぎ担任	年中B担任 アシストD	うさぎ副担任 年少B担任	年長A担任 アシストA
28(水) 年少満3焼き芋	年中B担任	年少B担任	アシストA	年長B担任	アシストB	年中A担任	アシストF	年長A担任	うさぎ担任 うさぎ副担任	年少A担任 アシストC
29(木) TC終了	年長A担任	年長B担任	年中A担任	年中B担任	アシストB	年少A担任	年少B担任	アシストA	うさぎ担任 うさぎ副担任	アシストB アシストC

《クラスブログを紹介》

○プリントで配布していた「クラス便り」をキッズリー (<https://kidsly.jp/index.html>) というソフトを利用してクラス内ブログとして、子どもたちの園生活の様子を発信しています。ティーチャーチェンジの期間は、担当した保育教諭が代筆でその日の様子を書いて投稿します。くだけた表現で親しみやすくお知らせします。

マガジンを読んで下さっている皆さんにも、ティーチャーチェンジの雰囲気をお伝えできたらと思います。

※日誌も担当した保育教諭が、担任のアカウントに代筆という形でその日の記録を行います。日誌はシステムnanotyを利用。 (<http://www.nanotybp.jp/>)

【TC初日の年少クラス】

※マガジン掲載にあたり一部修正してあります。

▷2020.10.21 🧡💖ティーチャーチェンジ! こんにちは😊💖 今日からティーチャーチェンジが始まりました😊💖 初日は、私!〇〇組の〇〇が担当させて頂きました🍷

♥ いつもお隣りにいて一緒に歌を歌ったり、一緒に遊んだりはしていましたが今日のようにガッツリいちご組さんと一緒に遊ぶことがなかったので今日はみんなと

いっぺい遊べて楽しかったです😊💖 朝は〇〇組だけの園庭貸切でいっぺい遊んだあとは、運動会でやった『かけっこ』のように大きなお返事をして「よーいどん!」でお部屋にダッシュ🏃💦💦 お部屋では歌を歌ったり初めての楽器を使って遊んじやいました😊♥ 楽しかったね💖 また素敵な楽器を使って遊んじやおうね😊

ご飯の時間までは、磁石🧲でくっつくブロックで遊んだり、王とカゴを出して年中さんが運動会でやっていた『王入れ』のようなゲームも出

してみました😊💖 初めてやったはずなのに、みんなすごく上手でしたが・・・なかなか入らなかったお友だちにはちょっとしたコツを教えるとすぐにいっぺい王を入れることが出来ました👏♥ 来年度が楽しみですよ

💖 今日はいっぺい〇〇組のお友だちと遊べて楽しかったです😊♥ また一緒に遊ぼうね💖 明日は、△△先生が〇〇組さんに入ってくれます😊♥ 明日も素敵な1日になりますよーに🌟

今日、残念ながら〇〇ちゃんと△△ちゃんがお休みでした😭💦 また一緒にいっぺい遊ぼうね😊♥♥♥ 早く元気になるね💖

💡今日のエピソード💡 みんなで砂場にいる時□□くんが何やら発見!?!?! 砂場のところから根っこ!?! みんなで気になって掘ってみました!「ちょっと待って!」と砂場にあるおもちゃのスコップを自分たちで選んで掘りました! みんなよく分かっている、大きなスコップではなく小さなスコップを選んで掘るという🙏🏻 流石すぎます!(笑笑) 結局何も出来ませんでした、まさか砂場のところから根っこが出ているとは大人でも気づきませんでした(笑) どれだけ掘ったことやら。笑笑



【TC初日の年長クラス】

※マガジン掲載にあたり一部修正してあります。

◇2020-10-21 ティーチャーフェンシ1日目★
ティーチャーフェンシ1日目の今日は〇〇組担任
〇〇がほしぐみにお邪魔させて頂きました😊💕 今日
はみんなで芋掘りハレッゴロー🍠🌟「ぞっかい
いもを掘るぞ〜！」と行きのバスから気合は十分
💪その宣言通り、おおきなおおきなおいもを掘る
ことができました😊💕 固くてなかなか掘り出せな
くて苦戦する時もありましたが、たーっくさん収穫
ができました🎵小さいいもや、おもしろい形の
おいもほどほど、おいもを掘ると「見てみ
て〜っ」と見せてくれるみんな👏お家でおいしく
食べてくださいねっ👁️🌟元気いっぱいほしぐみ
さんと過ごせてとっても楽しかったです💕ありが
とうございました🌟
明日のほしぐみさんは△△先生です🌙〇〇🐰



【TC終了翌日の年少クラス】

※マガジン掲載にあたり一部修正してあります。



2020.10.29 🍓 たいまいー！& ジャクIPI 🍓 6日間の楽しいティー
チャーフェンシが終了し、名残惜しさを感じながらも〇〇組に戻
れる日を今か今かと待ってありました-(T^T)🍓 *° ついに!!
『たいまいー』🍓 「おかえり〜」を言えました-!!!\(\^)/ 🍓*°

私自身、子離れできないんだらうなと痛感。こんなに離れると寂
しいなんて!! ママ達って本当にすごいです!そして、さらに感
謝です(TT)ありがとうごさいます!!!毎日入ってくれた先生に〇〇
組の様子を聞いて安心。私が鬼う以上にママ達も気になるんだ
らうなと改めて実感。今後もう少しでも園の様子がわかるようにお
話していけたらいいなと思っています。よろしくお願ひします^^御
協力ありがとうございました。

ジャクIPIは、サーキット!エイジ先生さかなくンに変身しながら
楽しい時間を過ごしました。ジャンプ、くぐる、のぼる、わたる
等の体をいっぱい使ったジャクIPIはすごく疲れたようです。給食
も沢山食べて午後はゆっくり遊びました\(\^)/ お手伝いマンが増
えた!お片付けが早くなった!優しさが増えた!今日だけでこん
なに成長が見られて嬉しいです^^明日はどんな姿を見せてくれる
のか楽しみっ🍓🍓





【TC終了翌日の年長クラス】

※マガジン掲載にあたり一部修正してあります。



2020*10*29 @ サプライズ!?!プレゼント📺

いっぱいお外で遊んでお部屋に帰る際、みんなから'まだお部屋に来ないで!!'といきなり拒絶され😳笑 10分くらい外で待ちぼうけをくらって やっとお部屋に入れてくれたと思ったら みんなからのサプライズプレゼントがっ😭💕 ティーチャーチェンジ中に O先生と作ってくれたようで みんなでサプライズを仕掛けてくれましたっ👏うれしすぎる、、っ😭💕 プレゼントももちろん嬉しかったのですが、みんなでどうやって渡すかを一生懸命相談してくれたのを想像しただけで みんなの気持ちがとても嬉しかったです❤️ 実は昨日くらいから ちょこちょこ小耳に挟んではいましたが、、(笑)今日なんて、朝から'お部屋行ったらなんかあげるね!'と もはや告知までしてくれましたが😂(笑) そんな隠しきれないところも可愛いっ😍 しっかり告知を受けていたので、お部屋にこっそりカメラを仕込んだじゃいました(笑) みんなが慌てる姿、こっそり相談している姿、プレゼントを隠そうと みんなで丸くなり頭で隠そうとする姿💕 終始ニヤニヤが止まらない時間でした🌸 みんなありがとっ😭❤



【TC初日/満3歳クラスの日誌から抜粋】

TCということにはあまりピンときていない様子だったが何人かのお友達は名前と顔を覚えてくれたようだった。天気が良かったので駅前公園までお散歩にいき、シャボン玉を楽しんだ。ふーっと吹くのも最初は息が強く難しそうにしていたが回数を重ねていくと力加減が上手になったり息を調整して挑戦している様子が見られた。今日は1人1個おやつを持って歩いたため、おやつにつられてやる気が出たのか道の歩き方も上手だったようだ。なるみ先生がいないことにお昼くらいに気が付き気になっている様子はあったが不安になったり泣き出したりすることはなかった。



◆最後に、私が10月号の園便りに書いたコラムを紹介します。

ティーチャーチェンジ、その意味

運動会明けに1日おいてのティーチャーチェンジ！すごいスケジュールだなー(^_^;)と思っているのは僕だけで、先生たちは計画通りサッと運動会の道具を片付け次の展開へとコマを進めていた。

うるちゃんコーナーに書いた「とびばこがなーい！」の声もそんな状況で発せられたものだったのだ。最初は小さいチェンジから6日間かけて徐々にいろんな先生に入れ替わっていく。

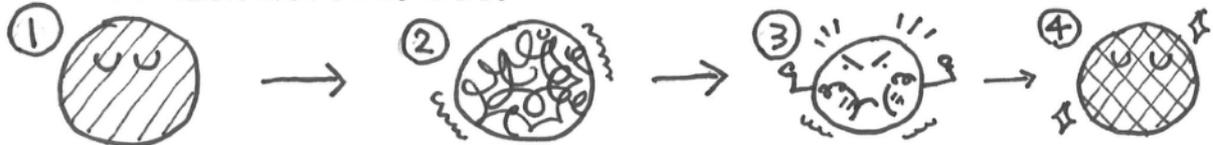
ティーチャーチェンジの報告ミーティングを行ったときによく聞かれたのが、「明日先生来るんでしょ！」「楽しみに待ってるよ！」「なにをするの？」という子どもたちからの言葉をどの保育者も聞いていることで、年中長の子どもたちは誰がやってきても楽しみにしてくれていることが、ふだんからの保育者と子どもの関係を表していて嬉しいし、この活動をスムーズにしてくれていると思う。

年少組の子どもたちは、初めてで意味がよく分かっていないこともあって、最初はぼかーんとしていたり、不安を訴える子どもがいたり、落ち着かない様子も見せていたが、日程が進むうちに慣れてきていた。お家で「明日は〇〇先生だよ」というサポートをして頂いたことも、とても良い効果となっている。

子どもが発達するときって、

①安定した状態→②刺激が加わり不安定な状態→③安定させるためにアクティブな状態になる→④再び安定したときに前より一段発達する、というプロセスを経ていく。

なので不安定になることも次の段階へ進むステップだと考えるのがセオリーだ。いつもの慣れてる先生が違う先生に代わるだけで、子どもたちには大きな刺激となって発達を促す。ここでねらっている発達は主に【信頼できる大人を増やして人間関係の幅を広げること・適応力を高めること】となる。



2学期、運動会あとというタイミングも絶妙だ。子どもたちはクラスの日々のルーティンがわかってるし、運動会でクラスの集団力が高まったときに、自分たちのクラスのことをよく知らない先生（知ってても知らないふりをするのがお約束）がポツと自分のホームにやってくる。「教えてやらなきゃ！」という気持ちがムクムクとわいてきて、甲斐甲斐しくホームルームのやり方を教えてくれたり、よそいきの顔になって普段は見せないピシッとした姿を見せて「すごいねー！かっこいいねー！」という褒めの言葉を頂戴するのも子どもたちの自立心をくすぐってくれる。

そんな交流の中で、1日の終わりには保育者間で子どもの姿のエピソードが飛び交うのだ。子どもの意外な一面を発見したり、多くの情報交換（たとえば〇ちゃんの苦手な給食はどうやって食べさせるかという具体的な情報から、〇ちゃんは思ったよりひょうきん者だね、など子どもの様子の把握など）が行われ、共通認識を得たり一緒に喜んだり考えたりする機会が増える。先輩保育者から後輩への技術の伝達も同時に行われたり、自分のクラス運営を見直す機会にもなるので、保育者のスキルアップという面でも非常に有意義な活動となっている。さらにアシストと担任が入れ替わることで、お互いに違う立場から保育を見直すこともできるし、ふだんの役割は違うけれども保育のポテンシャルは同等に持っている（言い換えれば誰もが担任ができる）ということも肌で感じられて、お互いにリスペクトし合いながら仕事を進められるというメリットもある。

「全園児を分け隔て無く全職員で見る」というモットーは、単なるスローガンではなく、実際にこの様な活動などを積み重ねて実現していくのだ。 園長 鶴谷主一



原町幼稚園 園長 鶴谷圭一 (60)
HP : <http://www.haramachi-ki.ed.jp/>
MAIL : office@haramachi-ki.jp
Twitter : @haramachikinder
Instagram : haramachi.k

▶ご感想・ご意見ご質問等ありましたら

気軽に連絡ください。✉ office@haramachi-ki.jp

「幼稚園の現場から」ラインナップ

- | | | | |
|------|------------------------|------|-------------------------------|
| 第1号 | エピソード (2010.06) | 第22号 | 〔休載〕 |
| 第2号 | 園児募集の時期 (2010.10) | 第23号 | 大量に焼き芋を焼く (2015.12) 2019 |
| 第3号 | 幼保一体化第 (2010.12) | 第24号 | お話あそび会その1 (発表会の意味) |
| 第4号 | 障害児の入園について (2011.03) | 第25号 | お話あそび会その2 (取り組み実践) |
| 第5号 | 幼稚園の求活 (2011.06) | 第26号 | お話あそび会その3 (保護者へ伝える) |
| 第6号 | 幼稚園の夏休み (2011.09) | 第27号 | おもちゃのかえっこ (2016.12) |
| 第7号 | 怪我の対応 (2011.12) | 第28号 | 月刊園便り「はらっば」 (2017.03) |
| 第8号 | どうする保護者会? (2012.03) | 第29号 | 石ころギャラリー (2017.06) |
| 第9号 | おやこんぼ (2012.06) | 第30号 | 幼稚園の音楽教育 (その1・発表会) 2017.09 |
| 第10号 | これは、いじめ? (2012.09) | 第31号 | 幼稚園の音楽教育 (その2・こどものうた) 2017.12 |
| 第11号 | イブニング保育 (2012.12) | 第32号 | 幼稚園の音楽教育 (その3・コード奏法) 2018.03 |
| 第12号 | ことばのカリキュラム (2013.03) | 第33号 | 〔休載〕 (2018.06) |
| 第13号 | 日除けの作り方 (2013.06) | 第34号 | 働き方改革・一つの指針 (2018.09) |
| 第14号 | 避難訓練 (2013.09) | 第35号 | 働き方改革って難しい (2018.12) |
| 第15号 | 子ども子育て支援新制度を考える | 第36号 | 満3歳児保育について (2019.03) |
| 第16号 | 教育実習について (2014.03) | 第37号 | 満3歳児保育・その2 (2019.06) |
| 第17号 | 自由参観 (2014.06) | 第38号 | プールができなくなる!? (2019.09) |
| 第18号 | 保護者アナログゲーム大会 (2014.09) | 第39号 | 跳び箱 (2019.12) |
| 第19号 | こんな誕生会はいかが? (2014.12) | 第40号 | 幼稚園にある便利な道具〈紙を切る〉 (2020.03) |
| 第20号 | ITと幼児教育 (2015.03) | 第41号 | コロナ休園 (2020.06) |
| 第21号 | 楽しく運動能力アップ (2015.06) | 第42号 | コロナ休園から再開へ (2020.09) |
| | | 第43号 | ティーチャーチェンジ (2020.12) |